

## 定山溪ダムで貯蔵した日本茶葉と日本酒・ワインの 貯蔵状況及び官能試験を一般公開

定山溪ダムでは、インフラストックを活用した地域振興の一環として、作業用トンネルで2年前から日本茶葉を、1年前から日本酒・ワインの貯蔵実験を行っています。この度「2年貯蔵した日本茶葉」「1年貯蔵した日本酒・ワイン」貯蔵状況と官能試験を一般公開するとともに、お茶（熟成した日本茶）の試飲会を行いますのでお知らせします。

公開日時：令和元年9月27日（金）11時～15時

※官能試験は、11～14時頃を予定しています。

場所：定山溪ダム（右岸作業用トンネル：詳細は別紙1のとおり）

※作業用トンネル：定山溪ダム建設中に基礎地盤の改良などのために掘られた長さ100mのトンネル

実験の概要：北海道開発局では、定山溪ダムの作業用トンネルを貯蔵施設として活用可能か検討するため、民間企業と連携し貯蔵実験に取り組んでいます。作業用トンネル内は外気に左右されず温度が約8℃・湿度が約100%と年中一定に保たれており、この環境が日本茶葉、日本酒・ワイン品の熟成に適するか効果検証を行っています。

公開の内容：定山溪ダム作業用トンネル内の貯蔵状況を一般公開し、ダム熟成の目的や効果について説明します。また、2年貯蔵した日本茶葉及び1年貯蔵した日本酒・ワイン（札幌・小樽・新十津川など）の官能試験を実施するとともに、熟成したお茶の試飲会を実施します。

取材：取材をご希望の報道機関は、**9月26日まで**に豊平川ダム統合管理事務所にお申込みください。

その他：一般公開の時間帯に限り、定山溪ダム管理支所構内を開放しますが、駐車スペースには限りがありますので、車両の駐車にあたっては、職員の指示に従ってください。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

河川整備保全課 上席治水専門官

おおたに ひでき 大谷 英樹（電話番号 011-611-0340 ダイヤルイン）

豊平川ダム統合管理事務所 管理課長

なりた もりあき 成田 盛晃（電話番号 011-583-8110 ダイヤルイン）

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>





～貯蔵実験の目的～

日本茶葉の熟成に有効であるかを官能試験により検証し、ダムトンネルを貯蔵施設として有効活用することが可能かどうかを確認します。

日本茶葉官能試験の説明



トンネルに搬入した日本茶葉



試飲の状況



日本茶葉



官能試験者のご紹介

大森 由美子 氏：  
NPO法人日本茶インストラクター  
協会認定  
日本茶インストラクター・リーダー

日本茶葉 貯蔵実験関係者のご紹介

札幌茶商組合  
理事長 大森 由美子 氏  
理事 井上 隆 氏  
(北海道茶商組合理事長)  
理事 柴田 伸俊 氏

～貯蔵実験の目的～

道央圏産の日本酒、ワインの熟成に有効であるか官能試験により検証し、ダムトンネルを貯蔵施設として有効活用することが可能か確認します。



官能試験者のご紹介

日本酒 鎌田 孝 氏  
SSI 認定 酒匠、日本酒学講師  
ワイン 小林 智明 氏  
シニアソムリエ

日本酒・ワイン貯蔵実験関係者のご紹介

合同会社 夢の雫  
代表社員 狩野 美香子 氏  
代理人 中村 浩士 氏  
(弁護士法人 シティ総合法律事務所)

トンネルへの搬入状況



貯蔵経緯の説明



日本酒・ワインの説明状況

